

北区立小・中学校整備方針

子ども
向け版

改定版（案）

令和8年(2026年)3月 北区教育委員会

1 小・中学校整備方針って何だろう？



せいびほうしん
整備方針ってなに？

- ◆学校を建てかえするときに、共通して考えるべきこと、建てかえの進め方、建物の内容、建てかえのときに気をつけることなどを、基本的な共通ルールとして決めているものだよ。
- ◆全ての区立小・中学校を建てかえるときに、利用されているんだよ。



せいびほうしん ひつよう
整備方針って必要なの？

- ◆区内には、古い小学校がたくさんあるため、これから建てかえていく必要があるんだ。
- ◆これから建てかえる学校について、どのような学校にしていくのか、基本的な共通のルールを決めておくと、教室の大きさや学校で生活する環境に、大きな違いがないようになるんだよ。
- ◆どの学校に通っても、同じような環境で学ぶことができるようになるね。



せんせい せいびほうしん まえ
先生、整備方針は前からあったんだよね？
どうして見直すことになったの？

- ◆いい質問だね。時間がたつと、学校で学習する内容も変わったり、教室の使い方も変わるから、見直ししているんだよ。
- ◆みんなも、少し前からきたコンを使い始めて、学習する方法が変わったよね。学習する方法が変わると、教室の使い方も変わるよね。





どんな学校になるの？



- ◆北区では、4つのポイントから、どんな学校にしているのか、基本的な共通のルールを決めているよ。
- ◆今回の見直しでは、今の教室がどのように使われているかを調べ、これからの教室の使い方をどうしていくのを見直したり、きたコンなどを使って学習しやすい学校となるようにしたんだよ。
- ◆このルールを基本にして、学校に通う子どもたちや保護者、先生、地域の人たちと話し合いながら、学校の建てかえを進めていくよ。

2 どんな学校になるのか 4つのポイント

ポイント1

(1) 教室だけでなく、いろいろな場所で学習できる環境になるよ



どんな学習ができるようになるの？



- ◆いろいろな学習に利用できる場所ができるよ。



【教室の近くにつくられたいろいろな学習に利用できる場所】

- ◆この場所を使って、みんなの学習の進み具合や、きょうみ・関心のあるものについて、一人ひとり、自分にあった学習をしたり、グループで集まって学習したりできるようになるよ。
- ◆校庭などにきたコンをもっていき、気になるものなどの写真などをもって、図書館でくわしく調べたり、みんなで話し合ったりもしやすくなるね。

(2) 学校での生活がしやすくなるよ

ポイント2



どんなふうにか変わるの？



◆知らない人が、勝手に学校内に入って来れないように、かんしカメラなどがつくから、安心して過ごせるようになるよ。

◆エレベーターやバリアフリースイなどができるため、お年寄りなど、どんな人が利用しても使いやすい学校となるよ。



【バリアフリースイレ】

◆相談室などができるため、みんながこまったとき、なやみ事があるときなど、相談しやすくなるよ。

◆太陽光発電設備などができるため、地球環境にやさしい学校となるよ。この設備を使って環境について学ぶこともできるね。

(3) 地域の人たちといっしょに学校を利用していくよ

ポイント3



地域の人たちはどのように学校を利用するの？



◆学校行事などに地域の人に参加してくれるよ。地域の人と話をしたり、いろいろなことを教えてもらえるようになるね。

◆地域の人が運動したりするため、体育館や校庭などを利用するよ。

◆大きな地震などの災害が発生した場合には、体育館などを避難所として利用するよ。だから災害のときでも使えるように学校をつくっていくことにしているんだよ。



【災害のときに使うマンホールトイレ】

(4) 学校を長く使っていくように工夫していくよ

ポイント4



どんなふうに工夫するの？



- ◆しょうらい学^{がくしゅう}習^{ほうほう}する方法などが変わっても、こまる
ことがないように、いろいろな使^{つか}い方^{かた}ができる場所^{ばしょ}を
つくっていくよ。生活科^{せいかつか}の授^{じゅぎょう}業^{ぎょう}やグルー^ぐープ^{るー}での学^{がくしゅう}習^{しゅう}、
日本^{にほん}の文化^{ぶんか}など、いろいろな学^{がくしゅう}習^{しゅう}ができる場所^{ばしょ}とし
て使^{つか}っていくけるし、もし、学校^{がっこう}に通^{かよ}う子^こども^{ども}たち^{たち}がふ
えたときには教^{きょうしつ}室^{しつ}としても使^{つか}えるようになるよ。
- ◆図書^{としょかん}館^{かん}は、これから、きたコン^{ほん}などで本^よが読^よめるよう
になることなどを考^{かんが}えて、使^{つか}い方^{かた}や大^{おお}きさ^{きさ}を見^{みな}直し
ているよ。
- ◆壊^{こわ}れたところを点^{てん}検^{けん}したり直^{なお}したりしやすいように
校^{こう}舎^{しゃ}をつくって、学校^{がっこう}を長^{なが}く使^{つか}っていくけるような工^く夫^{ふう}
もしているんだよ。



べんり
便利でむだのない学校になるんだね！

3 建てかえの進め方は？



どのように建てかえを進めていくの？



- ◆4つのポイント^{きほん}を基本^{きほん}にして、建てかえをする学校^{がっこう}に
通^{かよ}う子^こども^{ども}たち^{たち}や保^ほ護^ご者^{しゃ}、先^{せん}生^{せい}、地^ち域^{いき}の人^{ひと}たちのねが
いや思^{おも}い、その学校^{がっこう}の良^よいところ^{ところ}や残^{のこ}していきたいと
ころなどについて、みんな^{みんな}で考^{かんが}え、建てかえする
学校^{がっこう}をどのような学校^{がっこう}にするのか話^{はな}し合^あうよ。
- ◆みんな^{みんな}で話^{はな}し合^あうこと^{こと}で、それぞ^{それぞれ}れの学校^{がっこう}に個^こ性^{せい}がで
てくるね。



学校^{がっこう}を建てかえるときは、いろん^{ひと}な人^{ひと}
いっしょに考^{かんが}えていくんだね！